

平成29年度 第2回東淀川区区政会議 会議録

1 日 時 平成29年9月28日（木）午後8時から

2 場 所 東淀川区役所3階 区民ホール

3 出席者の氏名

（区政会議委員）

岩高 澄議長、阪口 惠蔵副議長（教育・子育て部会議長）、石部 美紀委員、岩井 龍男委員、岩田 芳弘委員（健康・福祉部会議長）、大谷 通久委員、奥原 みゆき委員、角田 夕起子委員、河江 百合子委員、川上 護夫委員、川崎 敦弘委員、熊谷 佳織委員、小山 幸太委員、近藤 悟委員、澤山 仁子委員、島田 富男委員、高田 宏志委員、武田 緑委員、田原 眞里委員、友實 英之委員、中井 まひる委員、中村 由紀美委員、難波 雅樹委員、西田 真弓委員、西田 江美子委員、乗上 永枝委員、乗上 芳和委員、畠田 温司委員、東別府 淳一委員、藤野 進委員（魅力あるまちをつくろう！部会議長）、松村 禮子委員、三浦 さとみ委員、水川 賢一郎委員、宮住 和子委員、村富 和広委員（防犯・防災部会議長）、森脇 進一委員、山本 由美子委員、和久 範枝委員、和田 浩明委員

（東淀川区選出市会議員・府議会議員）

守島市会議員、杉山市会議員、宮脇市会議員、笹川府議会議員

（東淀川区役所）

北岡区長、内藤副区長、森本総務課長、西村総合企画担当課長、南隅保健福祉課長、畠山地域協働まちづくり担当課長、北山安全安心企画担当課長、吉岡子育て企画担当課長兼教育委員会事務局総務部東淀川区教育担当課長
黒田総務課担当係長 他

4 委員に意見を求めた事項

議題（1）東淀川区将来ビジョン～2022年に向けて～（案・修正版）について

（2）平成30年度 東淀川区運営方針（原案・修正版）について

（3）市政改革プラン2.0（区政編）に基づく平成29年度運営方針（改定案・修正版）

（4）これまでの区政会議の主な意見と区政反映（平成27年10月～平成29年9月）について

（5）次期区政会議について

5 議事内容（発言者氏名及び個々の発言内容）

○黒田係長 それでは、定刻となりましたので、ただいまより平成29年度第2回東淀川区区政会議を開会いたします。委員の皆様におかれましては、ご多忙のところご出席を賜りまして、誠にありがとうございます。私は、本日の司会進行を務めさせていただきます東淀川区役所総務課総合企画担当の黒田です。どうぞよろしくお願いいたします。

初めに、東淀川区長北岡よりご挨拶申し上げます。

○北岡区長 皆さん、こんばんは。遅い時間、またお忙しい中、お集まりいただきまして、本当にありがとうございます。

今日は前半に、先ほど終了いたしました4部会を開催いたしまして、ただいまから本会議ということになります。本当にいつも多大なご協力いただきまして、ありがとうございます。

これまでの皆さんのご意見、あるいは各部会からの提言などを踏まえまして、今後5年間の東淀川区の取り組みの方向を定める将来ビジョンや、平成30年度の取り組みの方向性が固まろうとしております。たくさんの議論、提案をいただきまして、本当にありがとうございます。

本日の本会議では、将来ビジョン等の最終案の内容をご確認いただくとともに、各部会でのこれまでの議論の成果を部会議長さんからご報告いただいてまいりたいと思います。それでは、何とぞよろしくお願いいたします。

○黒田係長 本日もご出席の市議員、府議会議員のご紹介させていただきます。

市議員の守島議員です。

○守島議員 こんばんは。よろしくお願いいたします。

○黒田係長 杉山議員です。

○杉山議員 よろしく申し上げます。

○黒田係長 宮脇議員です。

○宮脇議員 よろしく申し上げます。

○黒田係長 府議会議員の笹川議員です。

○笹川議員 お世話になってます。今日はよろしくお願いいたします。

○黒田係長 よろしく申し上げます。

続いて、本日の定足数の確認をいたします。本日は37名（8時5分現在）の委員の方にご出席いただいております、委員定数47名の半数以上でありますので、この区政会議は有効に成立していることをご報告いたします。

続きまして、事務連絡をさせていただきます。本日の区政会議については、条例・規則により発言者の氏名と発言内容を会議録として作成し、後日公表させていただきますので、あらかじめご了承いただきますようお願いいたします。また、会議の様子を写真撮影させていただき、ホームページや広報紙などに掲載させていただきますので、よろしくお願いいたします。もし、

掲載に支障がある方がいらっしゃいましたら、事務局までお声がけいただきますようお願いいたします。また、先日開催いたしました部会の会議録につきまして、今回は、直近に開催したのもありましたので、間に合った部会のものだけを置かせていただいているのですが、ご出席いただいた部会のものをお手元の茶封筒の中に入れていただいております。内容につきまして、区ホームページにおいて公表させていただきますので、ご自身の発言等の内容についてご確認いただき、訂正がありましたら、大変お手数ですが、10月10日までに事務局へお伝えいただけますようお願いいたします。

本日まで会議録が作成できなかった部会につきましては、後日ご発言がありました委員の方に郵送で発送させていただきますので、どうぞよろしくをお願いいたします。

続きまして、本日の予定とお手元の資料について確認させていただきます。お手元の次第をご覧ください。本日の議題は、議題1「東淀川区将来ビジョン～2020年に向けて（案・修正版）」、議題2「平成30年度東淀川区運営方針（原案・修正版）について」、議題3「市政改革プラン2.0（区政編）に基づく平成29年度運営方針（改定案・修正版）」、議題4「これまでの区政会議の主な意見と区政反映（平成27年10月～平成29年9月）」、議題5「次期区政会議について」ということになっております。裏面が、配席図となっております。

続いて、部会から引き続き本会にご持参いただいている資料となります。まず、「区政会議部会別委員名簿」と「区政会議運営要綱」です。続きまして、送付資料1とあります「東淀川区将来ビジョン～2022年に向けて～（案・修正版）」、そして、右肩に送付資料2とあります、「将来ビジョン（案）9月部会以降の変更箇所一覧」、送付資料3「平成30年度運営方針策定までの道」、送付資料4「運営方針項目対比表」、送付資料5「平成30年度東淀川区運営方針（原案・修正版）」、送付資料6「平成29年度東淀川区運営方針」。そして、今日、机に置かせていただいています、右肩に当日配付1と書かせていただいております「これまでの区政会議の主な意見と区政反映」、当日配付2と書かれております「区政会議アンケート」、そして、当日配付3「各部会議事概要」となっております。

資料の不足がございましたら、お知らせください。不足ありませんでしたでしょうか。

ありがとうございます。それでは、ここからは岩高議長に進行をお願いしたいと存じます。どうぞよろしくをお願いいたします。

○岩高議長 皆さん、こんばんは。本会の議長を務めさせていただきます岩高と申します。

ちょっと、私、目の手術をいたしまして眼鏡のピントが合わないものですから、大きな大きな資料を用意していただいたりするんです。どうぞよろしく、お許しいただきたいと思っております。

それでは、進行については座って進めさせていただきたいと思っております。よろしくをお願いいたします。それでは早速、本日の議題に入ってまいりたいと思っております。議題1 将来ビジョンのところから議題3の29年度運営方針までの議案につきましては、先日、9月の前半において4つ

の部会を開催されて、案について意見交換をしてきたところでございます。

その意見を反映して、それぞれの案の修正版をつくられたということで、本日、前段の部会で確認をし、さらに意見交換をしてまいりました。

まず、区役所のほうから9月前半の区政会議意見による修正点も含めて、改めて内容をご説明いただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○西村課長 総合企画担当課長の西村です。それでは私のほうで、議題の1、2、3について、まとめて説明をさせていただきたいと思っております。

最初に、送付資料の1と2をご覧ください。将来ビジョンについてでございます。前回は7月27日の本会で、素案の状態でしたが、その後1から2ページの「第1章はじめに」と、10ページ以降の統計に関するページを追記いたしまして、各章においても、それまでに委員の皆様からいただきました案を今月上旬の各部会へ提起いたしまして、またさらにご意見をいただいたところでございます。その上で、皆様からいただいた意見を反映して修正を加えたものが、今回皆様のお手元でございます、送付資料1「東淀川区将来ビジョン～2022年に向けて～（案）290928区政会議修正版」でございます。

改めまして策定の経過を振り返ってみますと、昨年の議論におきまして、魅力あるまちをつくろう！部会、それから、教育・子育て部会では、施策への提言というのをつくっていただきまして、それが4ページ、5ページの土台となっております。

また、各部会の中で、議論の中でそれぞれのテーマについて、行政施策へのご意見はもちろんのこと、地域活動のあり方やつながりづくりについてもご意見をいただきながら、実践的な観点から将来ビジョンの各章への表現に反映することができました。皆様のおかげをもちまして、本当に充実したものができたと考えております。たくさんの貴重なご意見をいただきまして、改めてお礼を申し上げます。

今後、こちらの将来ビジョン（案）につきましては、11月からパブリックコメントを実施しまして来年1月に確定させる方向で準備を進めてまいりたいと考えております。将来ビジョンについては以上でございます。

次に、送付資料3でございます。「平成30年度運営方針策定までの道」ということで、みのりちゃんの絵が大きくなっていく資料でございます。平成30年度の運営方針は、ご覧の段階ごとに確認いただきながら最終版まで進めていく予定をしております。先ほど説明させていただきました将来ビジョンの5つの目標とめざす姿を運営方針に当てはめてまいりまして、そのめざす姿を実現するための30年度の具体的な取り組みをこれから検討してまいります。

①原案と書いてあるのがございますが、これが、9月前半の各部会で見ていただいたものでございまして、その意見を反映して今回は②のところですか。原案修正版についてご議論を、本日各部会でいただいたものでございます。これまでの意見を反映する形で③の素案を、これか

ら作成してまいりまして、11月6日にホームページで公表することになっております。区政会議の本会は11月初旬に開催の予定なんですけれども、そのときには、新しいメンバーになりますが、素案をお示しすることができるかと思えます。

その後、また新しい部会に分かれまして、ご覧の段階ごとに区政会議で議論を重ねながら修正を加えて、3月には完成ということで、これから進めてまいりたいと考えております。

次に、送付資料の4でございます。「運営方針の項目対比表」というのでございます。こちらの資料で、平成30年度運営方針をどのようにつくっていかうかということを説明させていただこうと思えます。平成29年度の運営方針と今回の平成30年度原案を比較したものでございます。平成29年度の運営方針を左側に、平成30年度、これからやろうとすることを右側のほうに書いております。

先ほどご説明申し上げましたが、平成30年度運営方針は、将来ビジョンをベースにして経営課題と戦略を立てております。

経営課題の1でございますが、この後説明します市政改革プラン2.0（区政編）の内容も含めまして、地域力の向上やつながりづくりの支援を強化します。また、魅力あるまちをつくらう！部会でもたくさんご意見いただきましたので、この戦略2の②のところで、「まちの魅力発信」を新たな項目として挙げております。

経営課題の2でございますが、平成29年度は「福祉・健康」のほうを上にしておりましたが、平成30年度は「子育て」を経営課題2といたしまして、昨年、教育・子育て部会でいただきました2つの提言「こどもとおとなが互いに元気になれるまち」、「すべてのこどもが『生きる力』を身につける『子育て』、『共育』のまち」を戦略の柱とし、居場所づくりなどを進めてまいります。

経営課題3では、健康・福祉部会でご意見をいただきました「複合課題世帯への支援」などの福祉課題や健康づくりについて取り組みを進めてまいります。

経営課題4では、防犯・防災部会でご意見をいただきました、地域内外の様々な主体との連携をめざして、事業を進めてまいりたいと考えております。

経営課題5は、昨年まで経営課題5と6の2つあったんですけれども、区役所に関連する項目を1つにまとめまして、また、市政改革プラン2.0（区政編）も踏まえまして、区政会議の充実や区民サービスの充実を行ってまいります。

詳しい内容につきましては、送付資料5のほうをご確認いただきたいと思います。

次に、送付資料6でございます。「平成29年度東淀川区運営方針（改定案・修正版）～市政改革プラン2.0（区政編）に基づく追加・修正～」でございます。

大阪市では、3月の区政会議でも説明いたしました、区政の検証を踏まえまして、8月に「市政改革プラン2.0（区政編）」を策定いたしました。東淀川区でもプランに基づいてすぐ

にできることは今年度から取り組んでいくんでいくべきという内容を検討いたしまして、平成29年度東淀川区運営方針に追記する改定案を作成いたしました。

まず、表紙の、改革の柱1です。地域コミュニティの活性化や多様な市民活動への支援について、今までは、地域活動協議会の運営支援を主に行ってまいりましたが、それよりも身近な単位でございます自治会、町内会などへの支援に十分に意識が向いていなかったという反省がございました。そのため、今回は「人と人とのつながりづくり」や「自治会・町内会単位の活動の支援」、それから、下から2つ目でございますが、NPOなどの「テーマ型団体への支援」についても追加して実施していきます。

右の枠のほうで、当年度の取組内容という欄でございますが、具体的に実施していく内容になっております。裏面は、今までにありました地域活動への支援が書かれていますが、今よりもう少し踏み込んだ支援としまして、2段目のところ、地域活動協議会の認知度向上の支援、それから、地域の実情に応じたきめ細かな支援などを行ってまいりたいと考えております。

また、次のページ、改革の柱2のほうでございますが、区長権限に関して、分権型教育行政の効果的な推進を図ることや、区政会議でのフィードバック。フィードバックというのは、つまり、いただいた意見に答えていくということなんですけども、フィードバックを強化・充実します。また、さらなる区民サービスの向上などを行います。

なお、9月上旬の部会で説明をさせていただきました際の魅力あるまちをつくろう！部会、そしてその後、ほかの部会の委員の方からも幾つかご意見を寄せていただきました。

部会では、マンション建設時以外でも新しい人が町会に入りやすくなる支援の検討をしてほしいと。今回の改正で、マンションが新たにできる際に自治会の形成を促したり、新しく入られる方につきましては、区役所のほうに手続きに来られますので、転入パックというところに、町内会とかへの加入促進の支援とかをしていこうということですが、さらに、それ以外にも支援をとということでございます。

それから、また、市民活動総合サイトというのを、市民局のほうでつくっておるんですけども、この団体の登録がちょっと難しいという意見でございまして、その入力についてもサポートが必要ではないかと。

それから他にも、地域活動の情報発信をしやすいするために、各地域にSNSの担当者を置いたりとか、そのSNSの統一的な形式をつかって、もっと入力や発信をしやすいとはどうかというご意見をいただきました。

それから、地域活動協議会の活動に企業参加が少ないので、防犯協会など団体の会員になっている企業から声をかけていけないかということ。

それから、区政会議委員について、地域に全く属していない区民等の意見も含めるために公募委員を募集するだけではなくて、無作為抽出の区民にも案内を送ってはどうかというご意見

もいただきました。

いずれのご意見につきましても、実行する際の手法として、これから参考にさせていただきたいと考えております。

今回の改定を反映した平成29年度東淀川区運営方針は、明日、区のホームページにて掲載する予定をしております。私のほうからは以上でございます。

○岩高議長 ありがとうございます。続きまして、1から3の議題について、本日この本会の前に開催していただきました各部会での報告、いただいた意見や、30年度運営方針に向けて特に重点的に進めていただきたいという点について、各部会議長さんからご報告いただきたいと思っております。

将来ビジョンの順番に、まず、魅力あるまちをつくろう！部会の藤野議長からお願いをしたいと思います。この後、時間の関係上、順次、各議長さんからご説明をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたします。

○藤野委員 魅力あるまちをつくろう！部会議長の藤野です。

先ほど行われました魅力あるまちをつくろう！部会の意見としては、まず1つ目、将来ビジョンについてと、平成30年度運営方針（改定案）につきましては、特に前回の部会での変更点について、特に意見はありませんでした。

また、平成30年度の運営方針（原案）については、1カ所、1－1の中で、文章上ちょっと表現がおかしいところがあるということで指摘があった以外は、特に意見はありませんでした。

また、平成30年度以降特に重点的に進めてほしい取り組みとしては、まず、自助・共助をもとにした新しいコミュニティづくりと、地域のつながりを強めるための取り組み。2つ目として、区の魅力発信やにぎわいづくりのためのイベントなどの実施や、地域活動の情報発信、団体間の情報共有といったこと。その2点を進めていただきたいと考えております。

以上、魅力あるまちをつくろう！部会の報告といたします。

○阪口委員 教育・子育て部会議長の阪口です。

先ほどの部会、将来ビジョンにつきましては、平成28年10月に、部会として「教育・子育て部会 これらの子育て、子育ての方向性」として提言をまとめさせていただきましたが、その中での「こどもとおとなが互いに元気になれるまちづくり」、「すべてのこどもが『生きる力』を身につける『子育て』、『共育』のまちづくり」を柱として作成していただいているということで、この方向で進めていただきたいということのご意見がありました。

また、平成30年度運営方針（原案）につきましては、前回の部会で様々に議論をさせていただいた内容を反映して文章を整理していただいているということでしたので、この方向でお願いしたいということでございます。

また、平成30年度特に重点的にという項目につきましては、これまでの部会の中では、こど

もたちの居場所づくりについての取り組みのサポートをお願いしたいということ、それから、自尊感情の向上について、それぞれが自尊感情が持てるような環境づくりであるとか、あるいはこれは、学校との連携になりますので、少し、区役所としては難しいかもしれませんが、トップアスリートの交流事業など、今までありますゲストティーチャー派遣事業をさらに充実したものにしていればというようなご意見をいただいております。

以上、報告させていただきました。

○岩田委員 健康・福祉部会の岩田です。

健康・福祉部会では、先ほどの部会で29年度運営方針については、変更について意見はございませんでした。

30年度運営方針に関しては、地域での関係づくりをより発展させていくために、行政は行政、地域は地域での役割があって、隣近所を知ってる人はいいんですけども、知らない人に声をかけていけるようになるためには、どのようにすればいいかと、そのあたりの仕掛けを役所に検討いただきたいという意見がございました。

ちょっと、すみません、議題からは外れるんですけども、部会の運営について意見がありまして、仕事で福祉とか介護に関わっておられる方がいらっしゃいますので、そういう方たちをゲストスピーカーとして呼んでやると、会議の内容がより深いものになっていくのではないかなという意見が出ました。

続いて、30年度特に重点的という項目としては、1つ目は、福祉等にかかわる相談窓口がもっとわかりやすく身近になればいいんじゃないかなと。そして、2つ目、複合課題世帯の支援をより充実させていく必要があるんじゃないかなということで、そのあたりを進めていただきたいという意見が出ました。以上でございます。

○村富委員 防犯・防災部会の村富です。

防犯・防災部会におきましては、最初の将来ビジョンのところでは、企業を含めた地域の連携というところに、5年後に向けた内容としては評価をしていかないといけないということで、地域での連携の促進、強化。また、地域や警察、企業とも連携というところで、さらに、協働や協力というのを強化していくことが必要だという確認がなされました。

また、30年度の運営方針の原案につきましては、防災・防犯に関して、地域の連携強化はもとより、企業や大学、学校等の連携がさらに必要であるということで、事業を含めた地域との連携・協力ということも含めた内容での効果を図っていくことが必要であると。

さらに、新設されました「福祉・医療分野との連携」というところにありまして、項目で言いますと、4-1-3になりますけども、やはり災害時においては福祉・医療分野との連携というのは不可欠であったところ、项目的には表記されておらず、これについては表記されることで実務的な評価を図っていくような施策を促していただきたいという確認がとれたところで

ございます。

また、防犯についてですけれども、4-2-3という形で、新たに4-3の部分ですけれども、「交通安全の意識が高いまち」をつくろうということで、今までは、「地域防犯」という部分で防犯と同じくくりであったところを、交通ルールや交通安全に関する事業というのを、別途切り分けて、さらに細かく周知、抑止につなげたような事業の取り組みが必要であるというような確認がとれた次第であります。

また、最後に2.0の区政編、こちらについては、項目としては防犯・防災に関するものはあまりないですけれども、9ページにあります様式3の取組項目4、こちらにあります目標値の中に、市役所のほうで行う区長会議の安全環境防災部会の中で策定する方向性に基づいて、区役所のほうから出される施策については、単位町会に至るまで活動が必要であろうというところの確認がとれた次第でございます。以上です。

○岩高議長 はい、ありがとうございます。

ご出席の議員の皆様には、時間の都合上、後でまとめてご了解をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

続きまして、4つ目の議題「これまでの区政会議の主な意見と区政反映について」ですが、今日の区政会議は、現在の任期の私たち、最後の会議になります。

私自身は、前期も含めまして4年間、区政会議委員を務めさせていただきました。特に、今期の2年間は区政会議の運営が大きく変わりました。区政会議の委員の数も、部会も数が倍になり、区政会議をたくさん開催してまいりました。委員の皆さんは、立場も関わりについても様々です。そんな委員の皆様がこの区政会議の場に集まり、本当に多種多様な意見を出していただきました。会議が多く、皆さん大変だったと思いますが、いくつか施策に結びつき、皆さんのご苦勞の裏りもある区政会議であったかと思っております。

そこで、各部会でこの2年間話し合ってきた主な意見や、それが区政に反映された状況、今後次期委員の方にも引き継いでさらに伸ばして行ってほしいという点について、各議長さんからご報告いただきたいと思っております。

先ほどの順番で、また、魅力あるまちをつくろう！部会、藤野議長からよろしくお願いいたします。

○藤野委員 魅力あるまちをつくろう！部会議長の藤野です。

魅力あるまちをつくろう！部会、2年間のまとめとして、本日配付資料のA4横書きの1枚、「魅力あるまちをつくろう！部会まとめ 平成30年度以降の魅力あるまちづくりに向けて」ということで配付をさせていただいております。

めざすべき将来像については、1年前に同じように配付させていただいたものと同じ内容なんですけれども、それを踏まえまして、将来ビジョンについて、1「自助・共助を担う地域力

のあるまち」、2「にぎわいのある元気なまち」という形でテーマを入れていただいています。

具体的な内容もあるんですけども、部会の中で出てきた意見としては、まずは魅力の発掘であるとか魅力の発信について、東淀川区のイメージをもっとよりよくする、魅力の発信をしていくべきだということ。また、あとは情報発信ということで、区役所のほうに改善をしていただいたんですけども、区のホームページを見て一番最初に地域の活動に行けるようにする形をとってもらおうという意見を出しています。

また、あとは地域活動の担い手というところで、人材のデータベースだとか、企業・いろいろな団体がつながりを持っていくようにしたらいいという意見。あとは、区民まつりについて、やはりにぎわいのあるまちとして、にぎわいのある祭りがあつたらいいんじゃないかということで、特に区民まつりについては2年間ずっと継続して議論をしてまいりました。

その中で区政に反映していただいたこととして、魅力の発掘発信という意味で「東淀川区魅力発見プロジェクト」というものを始めていくことになりました。また、先ほど言ったんですけど、区のホームページのトップから地活協のホームページのまとめたものに、すぐ飛べるような形をとってもらおうことをしていただきました。

また、30年度の運営方針の原案のほうには、「にぎわいづくりの一翼を担う区民まつりの実施」ということで、1つ入れていただいているのと、あとは項目として「まちの魅力発信」について、特に力を入れていただくように項目をつくっていただきました。

この2年間、私たちの部会からは議長の私と中井副議長が区民まつりの実行委員会企画部会のほうにも参加させていただきながら、区政会議の部会の中で出ました区民まつりについての意見を出させていただいていたんですけども、また、今後形は変えながら、またそういう形で区政会議を含め、いろんなところからまちのにぎわいについて意見を出していけたらなというふうに考えております。

また、部会の運営に関してなんですけれども、学習会であったりとか、それ以外、また特別な場をつくったりとかしながら、東淀川区の中でイベントを実施されてる方であるとか、あとは地域で活動されているいろんな団体の方にゲストスピーカーとして来ていただいて、その中で、また多様な意見を聴取して、区政にフィードバックできるような部会の運営ができたらなという話をしております。

以上、魅力あるまちをつくろう！部会の2年間の議論の報告とさせていただきます。

ありがとうございました。

○阪口委員 教育・子育て部会議長、阪口です。

教育・子育て部会では、東淀川区のこどもたちの実態を踏まえて、当初、「自尊感情の向上」について課題を絞って議論を始め、その後、学力や子育て支援を含めた議論を行ってまいりました。その中で、平成28年10月には部会として、「これからの子育て、子育ての方向性」

の提言をまとめさせていただきました。この提言につきましては、先ほど申し上げましたが、将来ビジョンのほうにも反映をさせていただいているところでございます。

その後も、各提言内容に基づいて、部会学習会を進めてまいりました。当部会は、部会委員の数も多く、非常に議論するテーマがたくさんあり、他の部会よりも恐らく数多くの学習会を実施してきましたので、部会の委員の皆様方には大変なご苦勞をおかけしたと思います。議長としてお礼申し上げます。ありがとうございました。

そういった大変な中でですが、自尊感情の向上、こどもの居場所、遊び場、さまざまな体験、学力、体力、生活習慣についてなどの分野で数多くの意見をいただいております。平成29年度においてはこどもと地域を結ぶ居場所づくりであるとか、体験型食育事業の実施につながっているところでございます。

また、現時点ではまだ実現していませんが、小学校のゲストティーチャー派遣事業につきましても、赤ちゃんと直接触れ合うことで命の大切さなどを学び、自尊感情の向上を図る事業の実施であるとか、トップアスリートとの交流会を開催するのはどうかといった意見もいただいております。

こどもの居場所につきましても、今こども食堂という形でスタートしている地域もございますが、いろんな形がありますので、そういう形に限らず、様々なことを足したような形で、保護者も一緒に楽しめてこどもたちを地域みんなで見守っていけるようにすればどうかというご意見もいただいております。

最近では、こどもたちが遊べる場所が減ってきており、ボール遊びも自由にできないというような状況になってきておりますが、元気に遊べる場所の確保に行政が協力していただければというような意見もあります。

また、教育・子育て部会は、どうしても学校とのつながりということが出てまいりますが、この2年間、部会としてそういう形での学校との意見交換などができなかったことが課題として残っておりまして、今後は、そういった機会があればいいのではないかとというような意見もあります。

教育・子育て部会は、先ほども申し上げましたが議論をする分野が非常に広く、委員の皆様も大変だったと思います。そういった中で出てきた意見ですので、できるだけ次期の区政会議の皆様方にも引き継いでいただければと、それが東淀川区のこどもたちが元気で健やかに育ってくれるということにつながっていただければと思っております。

以上で、報告をさせていただきます。ありがとうございました。

○岩田委員 健康・福祉部会の岩田です。

2年間、健康と福祉ということで、私たちもなかなか範囲が広い中で、いろいろと意見交換をしてきました。主なものを発表させていただきます。

「複合課題世帯への支援」ということで、生活保護の方が認知症などほかの課題を抱えていたり、引きこもりの子による高齢の親への虐待の複数の課題がある世帯が多いということで、そのあたりを体制強化する項目を29年度の運営方針に反映していただいております。

相談窓口をもっと広くわかりやすく、オープンにできないかということで、行政への相談というのは、もっと区民の皆さんから身近なものにできればいいんじゃないのかなと。どこに、どういう形で相談していくのかがわからないということ、30年度運営方針といたしまして「支援機関に関する資料リーフレット」を作成するというで反映していただいております。

続いて、ライフステーション事業というものがございまして、キーホルダー事業ですね。こちらは非常に有効であると、もっと区民に地域などで登録、そして周知をしていくべきだということで、そちらも29年度運営方針、ライフステーションのキーホルダー事業など見守り活動を支援ということで反映していただいております。

介護等の担い手についてなんですけども、介護予防事業についてはサポートする側の支援・教育・人材育成も考えてほしいということで、そのあたりの今後の地域の担い手についても、どんどん担い手が高齢化していったら。その中で、今地域で主にやっておられる方というのは、やっぱり地域での知識やノウハウなんかたくさんありますので、そのあたりを後継者に継いでいていただいて、また、それを養成していくことが課題じゃないかなというふうな意見が出ております。

そして、健康の部分で、それまではがん検診だけが目立った形になっていたんですけども、それだけではなく全体的な医療、ほかの検診も含めて必要ではないのじゃないかなと、そのあたりを29年度運営方針に「健康格差の解消」ということで反映していただいております。

以上で、健康・福祉部会の報告を終わります。

○村富委員 防犯・防災部会の村富です。

防犯・防災部会では、防災分野と、防犯分野に分けて議論をさせていただきました。

防災につきましては、多様な防災訓練ということで、状況を想定したような訓練が必要であろうというところで、大規模地震だけではなく、水害や夜間等の災害時の訓練等にも目を向けてみる必要があるのではないかとこのところ課題が出ました。

周知啓発についても、参加をされない世代もしくは参加できない高齢者等について、どうやって周知を広げていくのか、実際には、たんすの固定とかあるいは逃げるときの経路であるとか、実務的な対策や情報の周知、呼びかけが必要ではないかというような意見がありました。

また、学校については、地域とより強化して対応できるような形をとれないか。小・中学校の授業の中で訓練を、特に土曜授業を利用することにより、小学生や中学生が災害を受けるような認識を得ることができるような地域との訓練ができないかというような話がありました。

また、エリア・地域間の連携ということで、消防の協力を得て訓練をするだけではなく、学

校はもとより企業等にも協力を得て、備蓄物や施設のほうを、行政と連携をとりながら連携、協力することができないかというところが必要であるというような話が出されました。

また、合同訓練を行うに当たっても、地域だけの訓練ではなく、地域内にあります団体等との協力訓練というのにも必要ではないかというようなことも話がありました。

また、本分野での30年度の方角性でも出ておりますけれども、医療福祉については、災害時に市や医療施設との連携が必要である、また、そういったところにいらっしゃる人材との協力共有が必要であるというような話も出されております。

犯罪におけるような分野につきましては、平成27年までの「街頭犯罪7手口」については、平成28年の1月1日より、「大阪重点犯罪」ということでの一報が出されたことによりまして、内容は少し変わっております。特に女性・子どもへの性犯罪、高齢者への特殊詐欺、こういったところが、大阪府下においても非常に多く、東淀川区でも高齢者への特殊詐欺、女性への犯罪というのが多発している状況の中で、見直しをかけていかないかということが、この2年間の中で大きく変わっております。

また、青色パトロール車の利用については、連合地域もしくは校下地域だけではなく、共有されるような隣接地の地域と乗り合いをすることで抑止力の強化が図れないか、また、スピーカーをうまく利用することで、ほかの防犯に関わるような周知ができるのではないかというような話し合いもなされました。

防犯カメラは、ご存じのとおり有効なものではございますけれども、設置はもとより維持が必要であると。維持については地域ではなく行政ができるような施策を打ち出してほしいというような意見が出ておりました。

防犯連携としまして、地域、警察、企業も一丸となって防犯活動を行っていく、防犯団体についても、協力を促していくことはできないかというような話も出ております。

また今期、30年度に向けて、自転車のマナー、交通の安全に関するようなことについては、防犯と住み分けをして1つ項目を増設したのに伴いまして、講習会については、子どもだけではなく保護者に対しての講習会が必要である、保護者が交通ルールを守ることで、その子どもたちが守っていくような状況があるということ。さらに、交通事故が起こらないようなハードの面、ソフトの面ではなく、道路事情も含めたようなハード、また、道路の地図、自転車用の地図の作成であったりというところも、今後する必要があるのではというような話が、この2年間に出了内容でございます。

2年間にわたりまして、防犯・防災については、条例の改正であったりあるいは大阪府警の重点犯罪、街頭犯罪との住み分けの変更であったりということがありました。それによって、少し変更を生じたところがありましたけれども、皆の意見でこういったところが出た次第です。

このまま、次の新任の方々にうまく引き継ぎができればと思っております。以上です。

○岩高議長 ありがとうございます。

これまで2年間の意見交換の内容と、区政への反映状況を確認していただきました。今後も次期区政会議の委員の方々と区役所の方々とで意見交換を進めていただいて、多くの施策につなげていただきたいことを願っております。さらに、そのことでもって、もっともっといい東淀川区になればということをおっしゃっている次第でございます。どうぞ、よろしくお願いをいたします。

それでは、ここでご出席の議員の皆様より、ご助言などございましたらいただきたいと思いますが、いかがでしょうか。どなたか、ご感想でも。

○杉山議員 皆様、お疲れさまでした。2年間の任期が終わったということで、次からは新しい委員の方ということで。2期連続できないという決まりがあって、4年間された方は、これで終わりということで。僕も4年前、一緒に区政会議員になったときの同期の方が去るのは本当に寂しい限りなんですけど、この区政会議のアンケートを読ませていただいてまして、今期は部会の意見交換をメインとして、本会では各部会の意見交換状況を共有するという運営をしましたが、皆さん、どうですかというような内容で、ちょっと頭の、耳の痛い意見があったりするんですけど、実際に、前任期のときに僕も区政会議委員やってたときに、今の人数の半分ぐらいで本会で議論しようとか言うてやってたんですけど、話が全くまとまらず、発言したいのにできないという人もたくさんいて、人数が倍になった中で、それはちょっとさすがに無理やろうということで、こういうような形にしましょうよというような話を、前の区長といろいろ話をさせていただいて、こういう形になりました。

ただ、自分が入ってる部会以外のところにも興味があるという方に関しては、オブザーバーとして出席して、意見を交換することができるというような運用でやらせていただいていたことを、まずご認識いただければ大変幸いです。

いろいろ、各部会のものを見させていただいてる中で、やっぱり、いろんな活動が市民の方、府民の方に周知弱いなということで、区のホームページもそもそもあまり見られてないとかいろんなことを書かれてて、全くそのとおりだと思ってます。区のホームページも、じゃ、このまま、どうやったらみんなに見てもらえるんだというようなことも、今いろいろ大阪市のICT戦略室とかと一緒に考えて取り組んでるところでありまして、何より皆さん、この区政会議に出るのに何かお金もらってるとかそんなわけでもなく、本当に皆さんの貴重な時間を使って、こうやって来ていただいて議論していただいている中で、なるべく皆さんの時間を無駄にしないようにということで区政会議がスムーズに進むように、あるいは今大阪市では行政オンラインといって、皆さんがわざわざ区役所の窓口で手続きをしなくても、家で手続きが終われるような、そういう役所にしていこうよという動きもやっているところです。

それが、来年からすぐできるとかいう話ではなくて、大規模な話なので、そういうふうな動

きになってますよということなんですけども、今後、今水面下でいろいろ協議してる中では、例えば、区役所の窓口に行って初めて受付するのもどうなのということで、スシローでもアプリとかで時間予約とかできるわけですから、区役所の窓口もそういうふうになっていったらいいねということ始めてまして、話をし始めてまして、そういうふうな機能がもし区役所のホームページで搭載されれば、普段区役所のホームページを見ない人も区役所のホームページを見てくれるようになったりして、皆さんの頑張り、費やした時間やリソースが無駄にならないように、もっと活用されるような方向になっていくかと思しますので、次の任期もやられる方は、ぜひ、引き続きよろしく願いいたします。

どうもありがとうございました。お疲れさまでした。

○岩高議長 ありがとうございます。ほかにいかがでしょうか。

どうぞ。

○守島議員 市議の守島と申します。

僕も助言というわけではないですが、感想だけです。本当に2年間、皆さんお疲れさまでした。ありがとうございました。

僕も大阪市会議員として、4年前、区政会議の条例作成に関して、結構関与させていただきまして、杉山からもあったんですが、4年前は、結構手探りな中、スタートしてたと思います。今期になって、こういう部会とか、部会における学習会ってしっかり明確になってきて、どんどん区政の反映というの目に見えるようになってきたと思います。本当にこれは皆さんの努力のおかげだと思います。

こうした議論の進化をベースに次期に引き継げるように、僕ら行政側も議会側もサポートしていきたいと思しますので、今後とも東淀川区政のことをよろしくお願いします。

簡単ですが、感想だけです。

○岩高議長 ありがとうございました。

○宮脇議員 市会議員の宮脇です。私からも助言とかではないんですけども、まず2年間、お疲れさまでした。一般の市民の感覚と行政との間でずれがあるというのも事実だと思いますし、やっぱり一般市民の普段の生活の中で、必要だ、こうしてほしい、ああしてほしいということがいっぱいあると思うんですけども、なかなか予算の関係だとか、行政としてやっぱり安全面が確保できないから実行できないというようなことも多くなってきていて、公園一つにしても、遊具が全部撤去されるというような今の時代ですので、今後それがどこまで、昔のようにはもういかないかもしれませんけれども、やっぱり子どもたちが安心して楽しく過ごせるようなまちをつくっていったらいいなと思いますし、交通安全という面でさっき話が少しありましたが、東京のほうなんかは、公園に道路がつくってあって、信号があって、地域の方々が土日協力して、子どもたちが遊びながら交通のルールについて学べるというような場所

もすごいつくられていますので、そういうところも、やっぱり大阪はまだ遅れてるのかなというところもあると思っています。しっかりそこは認識してますんで、少しでも、普通の普段の生活に必要なことが行政として近づけていけたらいいなと思いますので、今後も区政会議、そして私たちも含め、しっかり間を取り持てるような場所をつくっていったらなと思います。

ありがとうございました。

○笹川議員 府議会議員の笹川です。

本会、部会、学習会とさまざまなお邪魔させていただきまして、本当に皆さんの活発な意見、有意義な意見を出していただきまして、地域に住んでいる一人として、本当に嬉しく思っておりました。そのような意見が、今日配られております資料でもたくさん反映をされていることになっていますので、ぜひ、これを区役所の皆さんには地域の代表の声だということで、それを尊重していただき、書くだけではなく実行していただきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

そして、委員の皆様には、本当に、いつも夜遅くまでお力添えを賜りまして、そして、4年の期間が終わられた委員の皆様には、今後も東淀川区の地域の住みよいまちづくりのためにご尽力いただきたいと思っておりますし、次の期、継続していただける方は、引き続き区政の運営にご尽力をいただければと思いますので、よろしくお願いたします。

本当に、いつもありがとうございました。

○岩高議長 ありがとうございました。貴重なご意見を、いろいろとありがとうございます。

それでは、続きまして、最後の議題です。

「次期区政会議について」区役所のほうから説明していただきたいと思います。

○西村課長 総合企画担当課長、西村です。私のほうで、次期区政会議について、当日配付資料2「東淀川区区政会議アンケート」を使いながら、これからの区政会議についてお話をさせていただきたいと思います。

この学習会といいますのは、何の予備知識もなく、いきなり部会で運営方針の議論を行うことがないようにということで開催を始めたものでございまして、非公開で、事業の背景や状況の理解を深め、構想段階から検討いただきながら、一定の整理ができればそれを部会に上げていって議論をしようということで始まりました。

問2の①学習会について意見交換しやすいと感じられましたかというところにつきましては、90%の方が意見交換しやすかったということで評価いただきましたが、部会についてはどうかというと、45.2%の方で、半減してしまいました。この理由を下のほうで読んでいきますと、やはり部会は、記録があるので意見を言いにくいということがあったかと思います。

次に、学習会の必要性についてということで、これについてはよかったと答えていただいた方が74.2%ということでした。これは、自分自身の勉強をするためにも学習会が必要

だということで、回数は多く感じられましたが、多いけれどもやっぱり必要だったということで評価をいただいているところでございます。

裏面をご覧ください。問4のほうで、今、本会を開いておりますが、本会では意見交換とか情報共有とかいうのができていますかということなんですけど、ここにつきましては、大変厳しいご意見でございまして、全体にわたる意見とかなかなか質問する機会がなくて消化不良であったとか、それから本会、開催の必要性があまり感じられなかったというようなご意見もありました。

その理由としまして、先ほど杉山議員からもありましたが、やはり本会での議論の量、課題の量というのが非常にたくさんありまして、ボリューム的に本会で議論するのが難しいということと、それから人数がたくさんいらっしゃるの、なかなかこの場での議論というのは難しいなということがありました。毎回の必要はないですけど、これからの運営に向けて部会間での意見交流、今まで部会だけの学習会は開いてたんですけども、部会間での意見交流もあればいいんじゃないかなというご意見をいただいています。

それから、内容や進め方、資料については、どうでしたかということで、こちら25%の方が内容については満足と、ちょっと少ないですけども、資料についても満足度22.6%、適正という方は40%あるんですけども、これにつきましては、ご意見いただいた中では、毎回、毎回、新しい資料をお出しするんですけども、委員の皆さんずっと古い資料の上に書き込んでいって資料を重ねていっておられる。また、新しいのをもらったら、これにまた書き込んでいくのが大変だなというようなことで、ちょっと資料に工夫があればいいのになというのありました。

それから区政へのフィードバック、反映についてどう思われますかということで、満足の方が16%と低くなってしまいました。これについてなんですけども、そう思われた理由としまして、反映された量が少ないとか、周知の方法がないとか、それから施策に反映されてる感覚がないとかいう厳しいご意見をいただいています。

これについて、いろいろ私ども考えておるところなんですけれども、なかなか区役所だけでは解決をすぐにできないことがたくさんあるんですけども、学習会で、例えば、消防や警察の方をお呼びして学習会進めてる部会もあったんですけども、そんなのができたら、先ほど岩田議長からもありましたように、例えば、学習会にもっと関係者の方、有識者の方をお呼びして議論を進めることで何か解決に向かうことがあるのではないかとということがヒントであったなと思いました。

それから、区政会議、地域課題の解決に対して有効だと思いますかということで、有効が38.7%ということでございました。

これは、地域活動以外のほうに地活協から推薦された方は、議論をお持ち帰りいただいて、ご議論いただきたいということを申し上げてるんですけども、なかなか4つの部会全てに行っ

ておられる方はいらっしゃる、基本はご自身の一つの部会だけでございますので、他の部会の状況がわからない、全体が見えにくいなということもあります。また、地域で共有するような場、地活協の場がないというのもございました。この辺については、今後の課題かなと考えております。

それから、区政会議に関して感じたことということで、いろんなアイデアを出しても実際に行っていくのはなかなか難しいなということ、ただ、区役所のほうも膨大な時間を使って運営しているというのはわかるなということ、もっと効率化できることがないのかなと、先ほど杉山議員から少しヒントいただきましたけども、もう少し効率化というようなことがあればというご意見をいただいています。

そのほか、地域に資料を持って帰るのがなかなか難しい、資料自体すごく難しいので、持って帰るのに何かいい方法はないかなというようにをいただいています。

最後のページでございます。次の、次期区政会議への思いということで、たくさん学習会をすることは大変ですけども、意味があることだと思います。ほかの区での取り組みなどもシェアできると刺激になるのではないかとということで、ご意見をいただいています。

主にいただいたご意見、このようなことにつきまして、また、区役所の中でも研究いたしまして、次の区政会議で何か、やり方について活かせるものがあれば活かしていくように考えていきたいと思っております。

それから、次の区政会議なんですけども、委員さんの交代がございます。10月12日に新しい委員の方に説明会を開きまして、11月8日に新たな体制で最初の区政会議本会を開催する予定をしております。私のほうからは、以上でございます。

○岩高議長 ありがとうございます。

本日の本会議の議事は以上になります。たくさんの方からのご意見をいただきまして、皆様どうもありがとうございました。

私は、2期4年委員をさせていただきまして、初めは市の条例で始まり、手探りのところがありましたけれども、2期目からは、先ほどもちょっと話がありましたけれども、部会が4つになり、人数も増え、そして、かなりいろいろと行き届いた議論が各部会でなされたことだと思います。お忙しい中、皆さん、ご協力をいただきありがとうございました。

議長として十分な責めが果たせたのか、ちょっと不安なところもありますけれども、皆さんのお許しをいただいて務めさせていただいて、ありがとうございました。

また、もう一つ、この会議を通して、いろんな地域の方と知り合うことができたということも非常に有効なことなのではないかと思えます。それと区役所の働きについて、私たちは、普段、直接区役所の方々と交流することは少ないわけなんですけれども、この会議を通して、随分、その辺での区役所の働きの状況というものを見せていただいて、そういう意味でも大変意

義があったんじゃないかというふうに思います。

今後も、この区政会議が発展することを心から願いながら、ご挨拶にさせていただきます。

最後になりましたけれども、この4年間、ありがとうございました。失礼いたしました。

(拍手)

○黒田係長 岩高議長ありがとうございました。

毎回のお願いとなりますが、地域活動協議会推薦の委員の皆様におかれましては、区政会議と地域の架け橋ということで、本日の内容を地域で話し合いしていただきたいと思います。その中で地域の意見を区政会議にまたフィードバックしていただきますよう、よろしくお願いいたします。

公募委員の皆様も、ぜひ、ご自身の所属団体やお住まいの地域において意見交換され、この区政会議にフィードバックいただきたいと存じます。よろしくお願いいたします。

最後に、区長よりご挨拶させていただきます。

○北岡区長 皆さん、本当に長時間にわたりまして、ありがとうございました。

また、市議員、府議会議員の皆様方も、本当にありがとうございます。

皆さん感じておられると思いますが、役所の書類というのは非常に難しく、目に触れる機会もあまりないと思います。そういった中で、本当に委員の皆さんにはたくさんの意見をいただきました。将来ビジョンや運営方針等の役所がつくったものに対して単に意見をいただくだけではなくて、皆さんと一緒につくった、手づくり感満載の将来ビジョンであり運営方針だと思います。多分、他の区と比べ物にならないぐらいたくさんの議論をしていただいたと思います。本当にありがとうございました。

よく職員と話をしますが、皆さんの意見は本当にお宝のようなものがたくさんありまして、さすがに全部実行することはなかなか予算の範囲内で難しい中で、少しでも、前進するように邁進してまいりますので、何とぞよろしくお願いいたします。

本当に皆さん方の思いが、この区をよりよくしたいんだというのがひしひしと伝わってまいります。これからも職員一丸となって頑張ってまいりますので、これまで以上に、申し訳ございませんけれども、叱咤激励のほど、よろしくお願いいたします。

本当に2年間また4年間、お世話になりました、ありがとうございました。

次期の区政会議に向かっても、さまざまな意見を取り入れて少しずつですが、改善を図ってまいりたいと思いますし、私のカラーも少し出していきたくと思いますので、何とぞよろしくお願いいたします。

もう9時を回っております。本当に遅い時間までありがとうございました。以上でございます。

○黒田係長 皆様ありがとうございました。

今期で終了されます委員の皆様には、これまで区政会議にご協力をいただき、本当にたくさんのご議論、ご提案をいただきました。私のほうからも、改めましてお礼を申し上げます。本当にありがとうございました。それでは、これをもちまして区政会議を閉会いたします。